



## ふれあい月間について

副校長 柳澤 謙

6月・11月・2月は、東京都教育委員会が定めている「ふれあい月間」（いじめ防止月間）です。都内全公立学校で様々な取組が行われており、本校でも「学校生活アンケート」やふわふわ言葉の推進等、児童が安心して学校生活を送るための取組を実施しています。

児童だけでなく大人も、様々な人と関わり合い、支え合って日々生活しています。その中で、個々の考え方が異なるのは当然であり、むしろ考え方が違うことによってお互いの得意なところを生かし、苦手な部分を補うこともあります。それらの多様な個性は様々な分野で生かされ、我々の生活を豊かにしたり支えたりしています。

しかし一方で、自分と友達との違いを認めることが難しく、心がすれ違い、学校生活に不安を感じる児童がいます。全校児童が気持ちよく生活するため、また、児童の社会性を育むため、学校では、多様な価値観に触れる機会を提供し、友達との関わりについて自ら考えて行動するよう促しています。「そんな考え方があるんだ」「この言葉は使わないようにしましょう」など、日々の授業や生活指導をとおして、児童たちは多くのことを学んでいます。

先日の運動会では、副籍交流の児童と一緒に徒競走をする場面がありました。車いすでの参加でしたが、何人もの友達と一緒にゴールまで走りました。観ている方からは温かい拍手が送られ、会場が笑顔に包まれました。児童の思いやりの気持ちが皆様に伝わったからだと思いました。



「ふれあい月間」では、ご家庭でも学校や友達に関わる会話を増やしていただけると幸いです。そして、日々のお子様の様子などで何か気になることがありましたら、各担任までご相談ください。今後ともご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

### 健闘を祈ります！

はばたきの佐川公太教諭が、ビーチアルティメット日本代表（ミックス部門）のキャプテンとして世界大会に出場します。

大会は、11月1日から11月5日までアメリカのカリフォルニア州で行われます。帰国後に子供たちにその様子を報告する予定です。

がんばってください！

